

越谷サンシティのあり方に関する 審議会条例を制定 — 今後の方針策定に向けて市長の附属機関を設置 —

- ◇主な議案の内容……………②③
- ◇審議結果……………③
- ◇常任委員会の審査……………④⑤
- ◇市政に対する一般質問……………⑥⑦
- ◇市議会からのお知らせ……………⑧

9月定例会の概要

令和6年9月定例会は、9月2日から26日までの25日間にわたり開催しました。

本定例会では、「令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について」など、35件の市長提出議案をそれぞれ同意、可決または認定しました。

また、議員提出議案1件が提出され、賛成多数により可決しました。

なお、提出された請願「核兵器の廃絶に向け被爆国として役割を果たすことを求める意見書の提出を求める件」は賛成多数により採択となりました。（各議案の結果は3ページに掲載しています。）

※定例会の日程は市議会ホームページをご覧ください。

11月9日(土)

第7回越谷市学生議会を 開催します

越谷市議会では、市民に開かれた議会を目指すとともに、議会活動を広く理解していただけるよう議会の活性化に取り組んでいます。

令和6年11月9日(土)には、その取り組みの一環として、次代を担う若者に市政や議会への関心を深めていただくため、「第7回越谷市学生議会」を開催します。

当日は、学生議員による議長選挙や議案審議のほか、市政に対する一般質問等を行います。

※詳しくは8ページをご覧ください。



前回の学生議会の様子

市議会だよりの表紙写真を募集しています。
(詳しくは8ページをご覧ください)

表紙の写真「彼岸花と蝶」
撮影者 中嶋 里乃 様(袋山在住)
撮影場所 鷺高公園(キャンベルタウン公園)
(令和6年(2024年)10月)

こしがや市議会だよりの愛称「harmony」は、ワンチームを連想させ、調和を奏でるとの思いが込められています。

UD FONT
by MORISAWA



スマホ用アプリ「マチイロ」で市議会だよりをご覧いただけます。

マチイロ

市議会の様子は、市議会ホームページからご覧いただけます。

越谷市議会

検索

<https://www.city.koshigaya.saitama.jp/gikai/>



主 な 議 案 の 内 容

質疑および討論については、その主なものを掲載しています。

各議案の概要は市議会ホームページに掲載しています。



市長提出議案

越谷サンシティのあり方に関する審議会条例制定について

本議案は、今後の越谷サンシティのあり方に関する方針の策定にあたり、市長の附属機関を設置する必要があるため、提案されました。本審議会は、昨年6月定例会で採択された請願の要旨を踏まえ、市長の諮問に応じ、今後の越谷サンシティのあり方に関する方針の策定に関し必要な事項を調査審議するため設置するものです。

なお、本条例は、公布の日から施行します。

▶議案質疑

問 新たに設置される審議会では、さまざまな意見が出されると想定されるが、最終的な意見の集約はどのように行うのか。

答 さまざまな意見が出され、意見集約ができない場合は、審議会の議事は出席委員の3分の2以上の多数で決するとし、合議体の意思決定を行っていただきたいと考えている。

問 市長自らアリーナ建設をレイクタウンで前向きに検討していくという発言があった。審議会へどのように説明していくのか。

答 行政としてこういうふうに進んでいるということをしっかりと伝えた上でサンシティのあり方を考えていただくことが重要と考えている。

問 サンシティや新越谷に限らない市全体の課題として審議会を発足させ、議論したいという受け止め方でよいか。

答 おっしゃるとおりである。

問 審議会の中で、サンシティにおけるアリーナの可能性も含めて検討していただけるとい話で進んでいたかと思うが、その整合性について教えてほしい。

答 審議会は、サンシティに対してどのような施設を建設するかを議論していただく場であり、市民がどのような意見を持っているかを聞く場でもある。



越谷サンシティ

令和5年度歳入歳出決算認定

一般会計の決算額は、歳入では対前年度比2.2%増の1361億6549万円、歳出では対前年度比3.7%増の1278億4415万円でした。

7つの特別会計全体の決算額は歳入が635億8811万円、歳出が610億8478万円でした。

病院事業会計では、収益的収入および支出

のうち収入の決算額は117億5565万円、支出の決算額は124億2768万円、資本的収入および支出のうち、収入の決算額は4億5900万円、支出の決算額は8億2012万円でした。なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金などから補填しました。

公共下水道事業会計については、収益的収入および支出のうち収入の決算額は、66億9517万円、支出の決算額は60億883万円で、資本的収入および支出のうち収入の決算額は18億5487万円、支出の決算額は38億4096万円でした。なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、当年度分損益勘定留保資金などから補填しました。

一般会計および各特別会計の歳入歳出決算認定、ならびに事業会計決算認定の10議案については、予算決算常任委員会において4日間にわたって審査しました。

※委員会における主な審査の内容は、4～5ページの「予算決算常任委員会の審査」をご覧ください。

※表示単位未満を四捨五入しています。

(一般会計歳入歳出決算認定について)

▶反対討論

▷ 小中一貫校整備事業3学園構想は、構想の策定段階で、市教育委員会が、市長部局と調整せずに勝手に決めたという疑惑は、今後の学校運営と市政運営にとって大きな禍根を残したと言わざるを得ない。本決算には評価する点はあるものの小中一貫校整備事業3学園構想等で、市民の理解が得られないと考えるため、本決算認定に反対する。

▶賛成討論

▷ 主要な財政指標を見ると、昨今の厳しい財政環境の中、良好な水準を維持していると判断できる。健全化判断比率については、いずれも早期健全化基準を大きく下回るが、今後も財政指標等の推移に留意し、健全財政の推進に努めていただきたい。健全財政の維持を念頭に、各分野にわたり施策が意欲的に展開され、第5次総合振興計画に掲げる本市の将来像の実現に向けて、着実な事業の推進が図られたものと判断し、本決算認定に賛成する。

越谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について

本議案は、国民健康保険法の一部が改正されることに伴い、所要の改正を行う必要があるため、提案されました。改正の内容は、国民健康保険法において、被保険者証の返還等に係る規定が削除されることに伴い、同法の引用条項等について条文整備を行うものです。なお、本条例は、本年12月2日から施行します。

埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

本議案は、高齢者の医療の確保に関する法律の一部が改正されることに伴い、埼玉県後期高齢者医療広域連合規約を変更することについて協議するため、地方自治法の規定により、提案されました。内容は、被保険者証等が廃止されることに伴い、規約中「被保険者証及び資格証明書」を「資格確認書等」に変更するものです。

なお、本規約は、本年12月2日から施行します。

令和6年度越谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

今回の補正予算は、国民健康保険特別会計における繰越金の整理のほか保険税過誤納還付金の追加が主なものです。



議員提出議案

核兵器の廃絶に向け被爆国として役割を果たすことを求める意見書について

本議案は、山田大助議員ほか10人から共同提案されました。

意見書の要旨

日本政府は、来年3月に開催予定の核兵器禁止条約第3回締約国会議にオブザーバーとして参加すること。

意見書提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣

請 願

※請願の全文はホームページに掲載しています。



核兵器の廃絶に向け被爆国として役割を果たすことを求める意見書の提出を求める件

請願の要旨

以下の内容の意見書を国に提出してください。

日本政府は、来年3月に開催予定の核兵器禁止条約第3回締約国会議にオブザーバーとして参加すること。

▶反対討論

▷ 日本政府は、安全保障上の脅威に適切に対処するとともに、核軍縮を前進させる筋道を追求する必要がある、国際社会における橋渡し役を果たし、現実的で実践的な取り組みを進めるという考えである。締約国会議へのオブザーバーという立場であったとしても、日本を核の脅威にさらす国地域がどのように受け取るかについて懸念を拭えないため、本請願に反対する。

▶賛成討論

▷ 核兵器は非人道的で、いかなる場合にも許容できない。核保有国が参加していない中で、唯一の戦争被爆国である日本が締約国会議にオブザーバー参加することさえも決断できなければ、日本の核兵器廃絶に対する本気度に世界から疑問符がつく。締約国会議にオブザーバー参加し、核保有国と非核保有国の間の分断を解消する橋渡し役を果たすことを求めるため、本請願に賛成する。

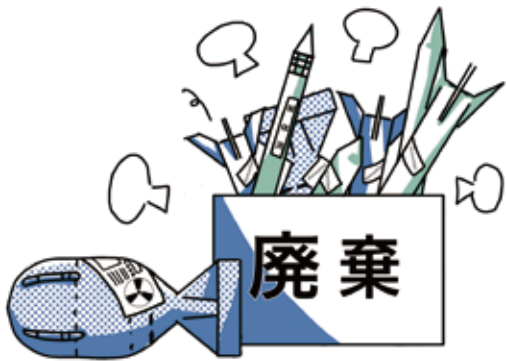
▷ 唯一の戦争被爆国として、被爆者、核被害者支援の経験を生かし、核保有国と、非保有国の橋渡し役を担うことができるものと考ええる。日本政府は、繰り返し対話を行い、憲

法9条を生かした積極的な平和外交が求められる。核兵器の非人道性を訴え、被爆者、核被害者救済のリーダーシップを発揮することを強く求めるため、本請願に賛成する。

▷ 唯一の被爆国として、核保有国と非核保有国の橋渡し役に全力で取り組み、国際社会が分断を乗り越えて、核兵器廃絶へ向けて前進できる役割を担っている。日本が来年3月開催予定の核兵器禁止条約締約国会議にオブザーバーとして参加することは、核兵器のない世界の実現へ向け、国際社会に大きな影響

を与えると確信するため、本請願に賛成する。

▷ 核廃絶に向けた日本の取り組みとして、核兵器を持つ国々との対話を導き、核軍縮を進めていかなければならない。核保有国や非保有国が、対決や対立ではなく、対話と協調による互いの努力によって、核兵器のない世界を目指すべきである。締約国会議にオブザーバーとして参加し、核保有国と非保有国の橋渡し役を果たしていくことを強く求めるため、本請願に賛成する。



令和6年9月定例会 審議結果

◇議案の概要は市議会ホームページから確認できます。

すべての議員が賛成した議案（議長を除く）

議案番号	付託委員会	議案名	議案番号	付託委員会	議案名
市長提出第85号	省略	専決処分事項の承認を求めることについて（令和6年度越谷市一般会計補正予算（第3号））	市長提出第104号	予算決算	令和6年度越谷市介護保険特別会計補正予算（第1号）について
市長提出第86号	省略	越谷市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて（山口 文平 氏（再任））	市長提出第105号	予算決算	令和6年度越谷市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計補正予算（第1号）について
市長提出第87号	総務	越谷サンシティのあり方に関する審議会条例制定について	市長提出第106号	予算決算	令和6年度越谷都市計画事業東越谷土地区画整理事業費特別会計補正予算（第1号）について
市長提出第88号	総務	消防指令システム整備工事請負契約の締結について	市長提出第107号	予算決算	令和6年度越谷都市計画事業西大袋土地区画整理事業費特別会計補正予算（第1号）について
市長提出第89号	総務	財産の取得について（災害用仮設トイレ）	市長提出第108号	予算決算	令和6年度越谷市病院事業会計補正予算（第1号）について
市長提出第90号	民生	越谷市看護師等修学資金貸与条例を廃止する条例制定について	市長提出第110号	予算決算	令和5年度越谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第92号	民生	損害賠償額を定め和解することについて	市長提出第111号	予算決算	令和5年度越谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第94号	環境経済・建設	越谷市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第112号	予算決算	令和5年度越谷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第95号	環境経済・建設	越谷市まちの整備に関する条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第113号	予算決算	令和5年度越谷市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第96号	環境経済・建設	越谷市景観条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第114号	予算決算	令和5年度越谷都市計画事業東越谷土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第97号	環境経済・建設	市道路線の廃止について	市長提出第115号	予算決算	令和5年度越谷都市計画事業西大袋土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第98号	環境経済・建設	市道路線の認定について	市長提出第116号	予算決算	令和5年度越谷市公共用地先行取得事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第99号	子ども・教育	財産の取得について（小学校教師用指導書・小学校教師用教科書）	市長提出第117号	予算決算	令和5年度越谷市病院事業会計決算認定について
市長提出第100号	子ども・教育	財産の取得について（小学校教師用指導書・小学校教師用教科書）	市長提出第118号	予算決算	令和5年度越谷市公共下水道事業会計利益処分及び決算認定について
市長提出第101号	予算決算	令和6年度越谷市一般会計補正予算（第4号）について	市長提出第119号	子ども・教育	議決事項の一部変更について（仮称緑の森公園保育所建設工事（建築）請負契約の締結）
市長提出第103号	予算決算	令和6年度越谷市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について			

賛否が分かれた議案・請願

			会派名		自由民主党越谷市議団										公明党越谷市議団				刷新クラブ			無所属の会			立憲民主党			日本共産党			市民ネット			維	賛成	反対	本会議議決結果		
			議員名		野口佳司	伊藤治	金井直樹	島田玲子	小林豊代子	清田巳喜男	立澤貴明	横井聖美	竹内栄治	瀬賀恭子	畑谷茂	久保田茂	藤部徳治	和泉田宏幸	武藤智	松島孝夫	浅古高志	野口高明	菊地貴光	白川秀嗣	大野恭子	斎藤豪人	後藤孝江	小口高寛	土屋来夢	山田大助	工藤秀次	大和田哲	山田裕子	清水泉				大田ちひろ	小林成好
議案番号 付託委員会 議案名																																							
市長提出第91号	民生	越谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	24	7	原案可決		
市長提出第93号	民生	埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	24	7	原案可決		
市長提出第102号	予算決算	令和6年度越谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	24	7	原案可決			
市長提出第109号	予算決算	令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	27	4	認定可決	
6 請 願 第 3 号	総務	核兵器の廃絶に向け被爆国として役割を果たすことを求める意見書の提出を求める件	×	×	×	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	7	採択
議員提出第5号	省略	核兵器の廃絶に向け被爆国として役割を果たすことを求める意見書について	×	×	×	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	7	原案可決

凡例：○…賛成 ×…反対 議…議長（議長は採決に加わりません）

会派名の刷新クラブは「越谷刷新クラブ」、無所属の会は「こしがや無所属の会」、立憲民主党は「立憲民主党越谷市議団」、日本共産党は「日本共産党越谷市議団」、市民ネットは「越谷市民ネットワーク」、維は「日本維新の会」の略

◀越谷市議会議員 条例定数＝32人 現員数＝32人▶

常任委員会 (部門別)の審査

9月定例会に上程された議案のうち、市長提出議案15件と請願1件が部門別の常任委員会に付託され審査を行いました。
※質疑のあった議案について主な質疑と答弁を掲載しています。QRコードを読み取ると、委員会の録画映像をご覧いただけます。



総務



核兵器の廃絶に向け被爆国として役割を果たすことを求める意見書の提出を求める件

本請願は、紹介議員ならびに参考人として請願者のうち3名の出席を求め審査を行いました。質疑・討論の後、採決の結果、賛成多数により採択と決しました。

※なお、9月26日の本会議においても、賛成多数により採択と決しました。

問 来年で戦後80年を迎え、被爆国である日本のあるべき役割は。

答(参考人) 被爆者に対するさまざまな治療や対策といった経験を踏まえ、世界各国に対して知見を広める役割を果たせると考える。

問 過去2回の締約国会議に日本がオブザーバーとして参加した場合に考えられる効果は。

答(参考人) NPO法人など多くの日本の団体が会議に参加しており、平和活動を行う日本人にとって、大きな力になると考える。

▶**発言** 核兵器不拡散条約加盟国の中で、「核兵器のない世界」に向けた国際賢人会議」の内容を参考に提言することになっており、しっかり議論されるものと考えている。
▷ 将来にわたって日本の平和と安全を守り続けるには何が必要か、国際社会に安定を取り戻すためにどのような役割を果たすべきか、今こそ大局的にしっかり考える時期であると考えてる。

▶**賛成討論** 世界は大きく変化しており、核兵器が戦争に使われるのではないかと不安な状態にある。市民の声を真摯に受け止め、平和都市宣言をしている本市から国へ意見書を提出することに賛成する。

▷ 核兵器禁止条約に基づき、被爆者や核実験被害者への支援なども始まり、日本政府が協力するか否かが鋭く問われている。まずは日本政府がオブザーバー参加をすることが大変重要な意味を持つと考え、賛成する。

越谷サンシティのあり方に関する審議会条例制定について

問 本条例第2条において、委員の委嘱に議会の同意を必要とした理由は。

答 「今後の越谷サンシティのあり方に関する方針」は、審議会の答申をベースに議会で審議いただくものである。この審議会の入り口である人選についても、議会で審議いただくことが望ましいと判断したものである。

問 本条例第5条第3項において、「審議会の議事は出席議員の3分の2以上の多数で決

する」とした根拠は。

答 本件は重要な案件であると強く認識をしている中で、その重要性に鑑み、総合振興計画の附属機関になったものである。

消防指令システム整備工事請負契約の締結について

問 総合評価一般競争入札において技術評価点の採点を行った職員の数。また、現場で実際に使用する職員等の声の反映は。

答 総合評価審査委員6名のうち、消防職員は消防長、次長、署長の3名で、その他学識経験者が3名である。また、総合評価を行うにあたり、技術審査会を設け、消防総務課長、警防課長、指令課長、消防総務課調整幹、消防署副署長といった現場の実務に関わる職員がメンバーとなり内容の精査を行っている。

財産の取得について(災害用仮設トイレ)

本議案は、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に規定する額以上の財産の取得であったにもかかわらず、議会の議決を経ずに購入したことに対する追認の議案です。

問 今後の再発防止策として、事務手続きで使用するシステムの改修を実行する時期は。

答 より効果的な機能となるよう、関係各課および保守管理業者と調整を行っているところであり、予算を確保した上で、なるべく早期の実施について検討していく。

問 議会の議決に付すべき契約の金額を超えているにもかかわらず、議会に諮ることなく購入に至った事案であるが、今後の決裁や合議の改善方法は。

答 議会のスケジュールに間に合うように各担当課と契約課の決裁、財政課の合議等にて、漏れのないよう確認しながら進めていく。



民生



越谷市看護師等修学資金貸与条例を廃止する条例制定について

問 看護師等就学資金貸与制度の利用検討者への対応は。さらに、新たな制度の内容は。

答 現行の「貸与制度」は、令和7年度分まで実施する予定である。また、新たな制度として、市内の看護師等の確保を目的に、市内に看護師等として新たに働く方に「助成金を支給」することを考えている。対象人数や支給金額については、検討を進めていきたい。



- ・越谷市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
- ・埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

▶**反対討論** 制度変更の国の説明は、非常に不親切である。また、マイナ保険証の利用率は1割を超えたが、現行の健康保険証を残してほしいという声は大きい。現行の健康保険証の廃止を撤回すれば、住民の混乱も抑えられる。現行の健康保険証の廃止を前提とした第91号議案および第93号議案に反対する。



環境経済・建設



越谷市まちの整備に関する条例の一部を改正

する条例制定について

問 宅地造成及び特定盛土等規制法の許可を要する開発行為を行う場合に義務付けられる、公共施設等の整備について具体的な内容は。

答 開発行為で崖が生じる場合については、崩落防止のために擁壁等を設置するなどの、安全対策上必要な措置を講じることが盛土規制法において義務付けられたため、必要に応じて開発者に対し、当該擁壁等の設置などについて協議要請を行うこととなる。



子ども・教育



財産の取得について(小学校教師用指導書・小学校教師用教科書)

本議案は、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に規定する額以上の財産の取得であったにもかかわらず、議会の議決を経ずに購入したことに対する追認の議案です。

※第99号議案および第100号議案の一括質疑

問 取得に係る契約方法は。また、本件の追認に際する今後の再発防止策は。

答 市場価格が一定であることや取次書店も特定されていたことから、主管課で特命随意契約として決裁をとり、契約締結した。再発防止策としては、事務マニュアルの見直しや職員への注意喚起、財務会計システムの改修等を行う。

議決事項の一部変更について(仮称緑の森公園保育所建設工事(建築)請負契約の締結)

問 本事案が発生した原因や検査の状況は。また、工事の安全性確保のための取り組みは。

答 鉄骨柱を取り付ける高さの設定にあたり、複数人でのチェックが行われず、施工段階の検査も不十分であった。工期延長期間は無理な設定ではないと認識しているが、過度な労働とならないよう作業員を増員し、作業量・作業時間を管理することを指示している。

予算決算 常任委員会 の審査

9月定例会に上程された議案のうち、市長提出議案18件が予算決算常任委員会に付託され、各分科会に送付し審査を行いました。
※質疑のあった議案について主な質疑と答弁を掲載しています。QRコードを読み取ると、委員会の録画映像をご覧いただけます。



総務分科会

令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について

問 歳計現金預金利子が令和4年度と比較して大幅な増額に至った理由は。

答 運用した元金について、定期預金の利率が上昇したことが挙げられる。これまで、歳計現金の運用については、年度内の資金需要に合わせ、1年未満の短期の定期預金で運用

してきた。しかし、各金融機関では、預入期間が長ければ、本市にとって有利な金利を提示してくることが多く、令和4年度の途中から運用方法を見直し、可能な限り長期間での運用を始めている。

問 決算剰余金の地方財政法第7条の規定に基づく取り扱いは。

答 決算剰余金については、例年9月補正予算において、2分の1を下らない額を財政調整基金に積み立てる運用としている。令和5年度においては、令和4年度からの繰越金が約98億3000万円あり、9月補正予算で66億円の積み立てを行い、この法令を遵守している。

問 令和5年度における公共施設等総合管理計画第1次アクションプランの取組状況は。

答 大袋地区センターの建て替えに向けた設計をはじめ、大沢第一保育所、中央保育所の建て替えとして、(仮称)緑の森公園保育所の整備に取り組んだほか、第1、第2体育館を集約化し、建て替えを行うため、新たに地域スポーツセンターを整備するなど、それぞれ進捗を図った。

問 (仮称)桜井分署の進捗状況は。また、(仮称)桜井分署へ移転した後の間久里分署跡地利活用の検討状況は。

答 令和5年度は用地取得、造成工事および基本設計を行った。令和6年度は実施設計を行っており、令和7年度以降に建設工事に着手、令和8年度中の竣工を目指している。また、間久里分署跡地の利活用については、現段階では決定していない。しかるべき時期が来た際に利活用について検討していきたい。

民生 分科会

令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について

問 犯罪を抑制するための街頭防犯カメラの今後の取り組みに対する考え方は。

答 令和3年度市政世論調査で、効果的な防犯対策の項目に回答した方のうち75%の方が、「防犯カメラの設置」を挙げ、令和5年度の調査では、住宅街への設置について肯定的な意見が多かった。今後の設置の考え方については、これらの意見を参考にするとともに、街頭防犯カメラ運用検討委員会等と調整し、増設について検討を進めていきたい。



街頭防犯カメラ

問 越谷きらきらポイントを他の電子マネーサービスと連携させる考えは。

答 当事業では、健康づくりを行った場合や、ボランティアへの参加時などにポイントが付与され、貯まったポイントはペイペイポイントに交換することができる。当事業は、高齢者の介護予防効果を検証するため、民間事業者と共同研究で行っているものであるため、他の電子マネーとの連携については、成果を踏まえ、今後の在り方と併せて検討したい。

令和5年度越谷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

問 介護認定審査会における審査状況、審査

会の簡素化や経費削減に向けた検討状況は。

答 令和5年度は16の合議体で審査を行い、約1万5000件の申請を受理した。申請件数の増加を受け、国では一定の条件を満たした者について、審査の簡素化を認めており、本市でも導入に向け検討を進めている。また、認定審査会では、審査資料等の送付のため、多くの通信運搬費がかかっている。先進自治体では、オンライン化等により、経費削減などに努めているところもあることから、調査検討し審査の効率化に努めていきたい。

問 認知症徘徊高齢者家族支援サービス事業の効果と支援が必要な方への周知は。

答 当事業では、高齢者が行方不明になった際、ご家族等がスマートフォン等で行方不明者の位置情報を検索することができる。なお、令和5年度の検索件数は約1900件であった。一方、当事業を利用していない高齢者などが行方不明となった場合は、防災行政用無線等を活用し、警察への連絡を呼びかけている。無事に発見された後は、当事業を案内するなどして、高齢者およびご家族等が安心して暮らせるよう支援を行っている。

環境経済・建設 分科会

令和6年度越谷市一般会計補正予算(第4号)について

問 住宅・店舗改修促進補助金の効果は。

答 第一期募集では206件の応募があり、抽選により123件を交付決定した。市民ニーズが高く、経済効果も期待できることから、補助金額を600万円増額し、第二期募集を11月上旬より受付開始する予定である。

問 草刈委託料の追加について、例年以上に繁茂する草への対処の状況は。

答 草刈委託料は、整備前の街路用地等の草刈りを行うためのものであるが、その年により草の成長度合いが変わることなどから、今回追加を行った。道路上の草刈りは委託業者により行っているが、市民の通報、パトロールで発見した草の繁茂については、速やかに現地確認を行い、対応している。

令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について

問 ごみ分別アプリ導入による効果は。

答 当該アプリについてアンケート調査を実施したところ、便利と感じた機能として、「ごみ収集日を指定した時刻に通知する機能」、「ごみの分別方法を調べることができる機能」などが挙げられており、アプリの導入目的が、ごみの出し忘れや分別方法の不明点などを解消することなどであったことから、一定の効果があったと考えている。



ごみ分別アプリ

問 冠水センサーが稼働した実績は。また、冠水による通行止め情報の周知方法は。

答 令和6年8月末の台風10号による大雨で3か所のセンサーが稼働し、現地確認などの対応を行った。また、センサー感知により通行止めの対応をした場合、市ホームページのトップ画面に掲載するほか、シティメール

やライン、防災アプリ等でも通知している。

問 ふれあい公園の維持管理に対する考え方と、今後の見通しは。

答 土地所有者の相続などによる土地の返還要望には、土地所有者の意向を尊重して対応しているが、ふれあい公園が減少傾向にあることから、ふれあい公園の在り方について検討を行っていきたい。

子ども・教育 分科会

令和6年度越谷市一般会計補正予算(第4号)について

問 こどもの居場所支援団体育成事業補助金の支援先は。また、他市の取り組み状況は。

答 こどもの第3の居場所と市をつなぐ中間支援団体である「越谷こどもサポートネットワーク」への支援を想定している。また、現段階では越谷市のみ先の先駆的な取り組みである。

令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について

問 保育施設および障害児通所支援事業所に対する送迎用バスの安全装置改修等の支援は。また、安全装置設置以外の安全対策は。

答 国の全額負担により安全装置の改修等に係る費用を補助した。安全装置の設置と併せて、子どもの安全確保を図るための計画策定を義務付けていることから、運営全体への指導を通して、安全を担保していきたい。

問 文化財基礎調査の事業計画と越ヶ谷秋まつりの文化財指定に向けた調査の展開は。

答 「越ヶ谷秋まつりの文化財指定に向けた調査」等を計画的に実施しているほか、市民等からの問い合わせや歴史の節目にあたっての調査を実施している。越ヶ谷秋まつりに係る調査の展開は、今年度、関係者への聞き取り調査等を実施、令和7年度に補足調査と報告書の取りまとめ、令和8年度以降に越谷市文化財調査委員会での審議を予定している。



越ヶ谷秋まつり

問 教職員のメンタルヘルスの取り組み内容や学校への働きかけは。

答 年2回のストレスチェックやメンタルヘルスガイドブックの配布、時間外労働が80時間を超えた教職員の産業医面談等を行っている。また、校長会や教育長訪問、指導主事による学校訪問、初任者サポート訪問において、現状把握の取り組みも行っている。

全体会において、以下のとおり討論がありました。

令和6年度越谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について…反対討論1件

令和5年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について…反対討論1件

各議案の概要・請願の内容は右記QRコードからご覧いただけます。



議案



請願

市政に対する 一般質問

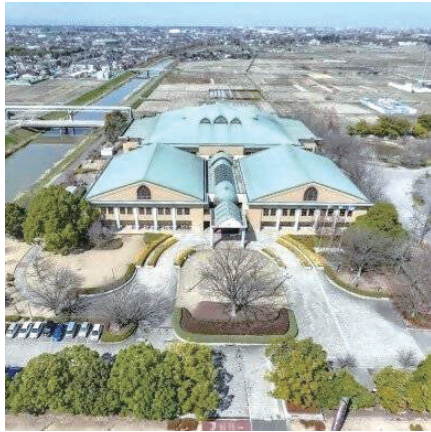
9月定例会では20人の議員が市政全般について質問を行いました。
※一般質問は、議案に関係なく、市の行政事務について市長および執行機関に質問することで、越谷市議会では1人1時間を目途に行われます。



アリーナに関する「市民の声」について

自由民主党越谷市議団 立澤 貴明 議員

問 仮に総合体育館を一部改修することによってBプレミアム基準に適合することが可能になるのであれば、南越谷、レイクタウンのみならず、出羽新駅直結アリーナや道の駅など、夢のある話も出てくる。検討すべき課題であると思うが、市長の考えは。
市長 総合体育館の改修は可能性として無い訳ではない。どの程度できるのかを考えてみる。行政として、さまざまなことを検討するのは当たり前である。



現在の越谷市立総合体育館



市立病院の建物の老朽化や修繕状況と建て替えについて

日本共産党越谷市議団 工藤 秀次 議員

問 大学との連携も含めて、さまざまな手法を検討して、建て替えを早急に行っていく必要がある。市長の考えは。
市長 老朽化については理解している。市立病院の在り方の検討を内部で始めており、他の病院との連携についても、先進的な事例を調査していきたい。その中で、今後の地域医療圏における果たすべき役割を明確にし、必要とされる機能や規模、整備手法などを整理し、検討していきたい。



平和都市宣言について

日本共産党越谷市議団 山田 大助 議員

問 来年が被爆80年となることから、非核宣言をする考えは。また平和都市宣言をしていることを示す横断幕を作成し、8月や平和展の際に掲示をする考えは。
市長 世界の人々が核の脅威に脅かされていることは重く受け止める。平和都市宣言に「核の恐ろしさ」という一文が含まれている。核廃絶は世界中の願いだが、多くの意見があり、まとめるのは難しい。横断幕は周知啓発に有効と考えるため、検討する。



しらこぼと運動公園第2競技場の人工芝化について

こしがや無所属の会 斎藤 豪人 議員

問 市民の健康増進と生涯スポーツに寄与するといった観点からも、整備に向けて取り組むべきだと考えるが、現在の課題と状況は。
市長 グラウンドの温度上昇を抑え、環境にも配慮することができ、さらには費用も抑えられる施工法がある。今後は、しらこぼと運動公園第2競技場の人工芝化について関係各課と調整し、協議のうえ、検討を進めていく。



市内農家との連携による新たな返礼品開発について

日本共産党越谷市議団 大和田 哲 議員

問 ふるさと納税増収に向け、返礼品の開発の際、本市の農業支援にもつながる付加価値の高い有機農産物、希少野菜、田植えなどの農業体験を返礼品としてはどうか。
市長 越谷市農業協同組合と連携し「越谷ふるさと米」、市内農家と連携し「いちご狩り招待券」などを返礼品としている。付加価値のある農産物を取りそろえることで市のPRにつながる。農業体験も首都圏に近い立地にあるので、大変有効と考える。



災害時の避難所生活について

こしがや無所属の会 菊地 貴光 議員

問 トレーラーハウス等の活用は。
市長 トレーラーハウス等は迅速な移動も可能であり、仮設住宅としての利用が終わった後も別の場所で繰り返し使用可能な点など有効と考えている。民間事業者と協定を締結し準備できるようにしている。
問 下水道が損傷するとトイレは流せないが、避難所における排泄物の回収は。
市長 能登地震でも排泄物の回収に課題があった。適切に維持管理していきたい。



トレーラーハウスの室内の様子



移動販売による、買い物支援の検討状況について

公明党越谷市議団 和泉田 宏幸 議員

問 高齢者などの買い物弱者に対する買い物支援、移動販売の検討は、どの程度進んでいるか。
市長 市民一人一人が食料にアクセスでき、健康な食生活を享受できるようにすることは、大変重要である。自治会や関係団体等への説明を行うとともに、地区住民のニーズを踏まえ年内には、約50か所の販売場所を決定し、来年2月頃の移動販売の運行開始に向けて準備を進めていく。



自校式給食について

越谷市民ネットワーク 大田 ちひろ 議員

問 災害時の避難所機能強化や地場野菜使用率向上、出来立てが食べられるなど自校式給食の魅力が再認識されている。今後、老朽化した給食センターの建て替え時、自校式を含め検討してはどうか。
教育長 今後学校施設の大規模改修や、あるいは学校再編についても検討する必要がある。給食の在り方についてセンター方式との組み合わせも視野に入れて自校給食や親子方式について調査研究する。



日常生活用具の給付のさらなる充実について

立憲民主党越谷市議団 小口 高寛 議員

問 在宅で障がいのある方または難病患者等の方に対しての紙おむつの給付基準額を引き上げる考えは。また、給付対象者を知的障がい児・者にも拡充する考えは。
市長 物の値段が上昇していることもあり基準額を超える方もいるので丁寧に調査し、給付対象者を知的障がい児・者にも拡充することについては他市の取り組み状況も調査のうえ、基準額の見直しと併せ検討していく。

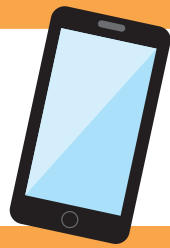


オーガニックビレッジ宣言について

越谷市民ネットワーク 清水 泉 議員

問 オーガニックビレッジ宣言に向けた取り組み予定は。
市長 本市では化学肥料や農薬を使用しないなど、有機農業に取り組む農業者は少ない状況となっているが独自に有機農業の普及に取り組む意欲的な農業者もいる。今後はこのような農業者と連携・協力を図り、有機農業などの環境への負荷を低減した営農活動を推進し、国の動向や先進事例などについて調査・検討していく。

各議員の氏名の左にあるQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます。



Q (仮称) 御殿町公園の整備について

立憲民主党越谷市議団 後藤 孝江 議員

問 公園整備の現状と今後の整備計画は。
市長 平成16年に都市公園整備計画が定められ、昨年度末までに面積の約85%の用地を取得した。今後は未買収用地の取得に努めるとともに、地域の意見を踏まえながら、防災機能を備えた公園整備と併せて、災害時などの際の緊急車両等の侵入可能な取付け道路等の整備も検討する。また、買収済みエリアの暫定利用についても、高木伐採や広場整備等の検討をしていきたい。



(仮称) 御殿町公園



Q 越谷アルファーズアリーナ整備に対する検討の現状について

越谷刷新クラブ 野口 高明 議員

問 民間ノウハウや収益の最大化は、民設民営だからこそできることであるとの認識で、市長も同様の答弁をしている。アリーナは民設民営でと考える最大の理由は。
市長 まちづくりには関与するが、収益を出す、にぎわいを作るうえで、行政がやるよりも、民間の力をどれだけ引き出せるかは非常に重要な視点である。一方で民間で全てできるかはさまざまな課題がある。市としてどこまで協力できるか検討する。



Q 北越谷駅以北の鉄道高架化促進への取り組みについて

自由民主党越谷市議団 清田 巳喜男 議員

問 今、この問題については、市長のリーダーシップが求められている。今後の高架化促進に向けた市長の意気込み、熱意は。
市長 今後、さまざまな機会を捉えて、国関係者、埼玉県、東武鉄道へしっかりと要望を行っていく。北越谷駅以北の高架化実現は、大変重要な施策と捉えていることから、長期的な視点で実現に向けて、しっかりと取り組んでいきたい。



Q 多様な課題に対応する福祉支援の連携強化について

立憲民主党越谷市議団 土屋 来夢 議員

問 令和6年生活困窮者自立支援法等改正により、自立相談支援事業の居住支援が強化される。本市では、どのように対応する予定であるのか、市長の見解を伺いたい。
市長 生活保護受給世帯の高齢者が増加している中、本市でも居住支援事業の強化が必要であると認識している。情報を収集し、実施に向けた検討を進めていく。



Q 市長のリーダーシップについて

自由民主党越谷市議団 金井 直樹 議員

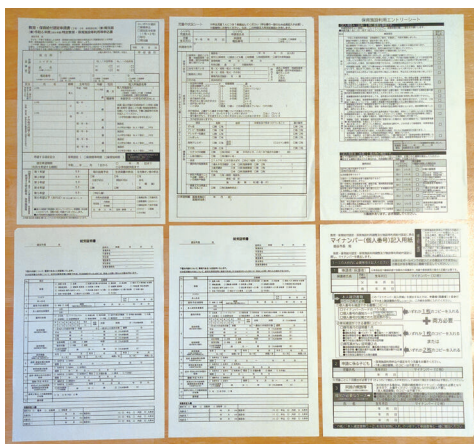
問 職員の不祥事、また再発防止策は。
市長 不祥事が相次ぎ、市への信用を失墜させ深くおわびする。訓示やコンプライアンス研修を通じ、公務員の自覚を促し、高い倫理観の保持及び法令遵守の徹底を図る。
問 不祥事を本人の気質とし組織問題と捉えてない。統制する組織を設ける考えは。
市長 特定の組織を設ける考えはない。
問 市長自身の不祥事への責任は。
市長 不祥事防止と信用回復に努める。



Q 保育施設入所の申請方法について

自由民主党越谷市議団 横井 聖美 議員

問 一斉面接の必要性、紙書類の申請に限定していること、またオンライン申請に対する考えは。
市長 今後も面接及び申請方法の大幅な変更は予定していない。面接は令和7年4月入所一斉受付から電子申請による事前予約制に変更する。またオンライン申請については、国において、保活ワンストップシステムを構築していくことから、動向等を踏まえ対応していく。



手書きして提出する申請書類一式



Q こども誰でも通園制度について

越谷刷新クラブ 武藤 智 議員

問 こども誰でも通園制度実施の考えは。
市長 令和7年度からの事業実施に向け、関係課所の職員で構成するプロジェクトチームを立ち上げるとともに、保護者に対するニーズ調査や保育事業者への事業実施意向調査を行う等、適宜検討を進めている。今後については国からの情報提供を踏まえ、市内事業者との協議を進め、事業実施に必須となる保育人材の確保等、令和7年度からの実施に向けて対応に取り組む。



Q 地域公共交通の活性化・再生について

公明党越谷市議団 畑谷 茂 議員

問 地域公共交通の活性化・再生の考えは。
市長 高齢者を対象とした運賃補助を行い、福祉的支援に取り組む方針である。
問 市立病院行きのバス路線事業者に対して再開に向けた働きかけは。
市長 運転手不足等のため、難しい状況とのことであるが、協議を継続していく。
問 交通空白地域の方々に対するタクシー利用券の上乗せの考えは。
市長 導入後、分析したうえ検討していく。



Q アリーナ誘致の考えについて

自由民主党越谷市議団 伊藤 治 議員

問 越谷アルファーズに対する支援、アリーナの誘致の考え方について伺いたい。具体的なアリーナの誘致先はどこになるのか。
市長 アリーナの誘致についてはさまざまなクリアしなければならない問題があると思っている。レイクタウン地内の市有地を第1候補として実現したいと考えている。
問 レイクタウンの約1万㎡の市の所有する場所に最終的に決定するということか。
市長 おっしゃるとおりである。



Q デジタル地域通貨の導入について

公明党越谷市議団 久保田 茂 議員

問 先進事例を参考に、市民ニーズに合った市内の多くの店舗や事業者が使いやすく、越谷まるこWAON・越谷まるこアプリをはじめ、健康マイレージや健康アプリ「きらぽ」、さらには公共交通の支払いなどとも連携できるようなデジタル地域通貨の導入の考えは。
市長 越谷商工会議所をはじめ、関連事業者の方々と連携しながら、先進事例を踏まえ検討していく。

第7回越谷市学生議会を傍聴してみませんか

- 日時** 令和6年(2024年)11月9日(土)
午前9時30分開会～午後3時30分閉会(予定)
- 会場** 越谷市議会本会議場
- 内容** 学生議員による議長選挙や市長提出議案の質疑・討論・採決、市政に対する一般質問を行います。
- 受付** 当日、議会事務局(本庁舎7階)までお越しください。

インターネットによるライブ中継を
ご覧いただくこともできます。



前回の学生議会の様子

災害時対応訓練を行いました

令和6年9月定例会期中に行われた「越谷市議会災害時対応訓練」では、以下の内容に取り組みました。

シェイクアウト訓練

県議会が主催するシェイクアウト埼玉(県内一斉防災訓練)に参加しました。

シェイクアウト訓練として、「低い体勢を取り」「頭を守り」「動かない」訓練を本会議終了後の各議席で行いました。

安否確認訓練

議会内グループウェアを活用した安否確認の訓練を行い、災害時における連絡手段の確認を行いました。

避難所運営ゲーム(HUG)の受講

第1委員会室で危機管理室の職員による「避難所運営ゲーム(HUG)風水害編」を受講しました。



シェイクアウト訓練の様子



避難所運営ゲーム(HUG)の様子

スマートフォンアプリ「防災こしがや」
ダウンロードはこちら >>>



Android版



iOS版

政務活動費の収支報告書等を公開しています

越谷市議会では、「越谷市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究活動等に資するための必要な経費の一部として、会派等に対し、政務活動費を交付しています。

令和5年6月交付分からは、政務活動費の
使途の透明性を確保するため、収
支報告書および領収書等を市議会
ホームページで公開しています。



表紙写真募集

あなたが撮影した写真を
表紙に掲載します！



令和7年2月1日号のこしがや市議会だよりの表紙写真を募集します。

募集内容

越谷市に関連する行事、風景、人物、その他季節に合うもの

応募規定

1人1回につき2枚まで。おおむね3年以内に撮影したもの。(ただし、景観に変化がなければ制限はありません)

応募資格

越谷市在住、在勤または在学の方

応募期間

令和7年(2025年)1月10日(金)まで

応募方法・応募先

応募票に写真を添えて議会事務局(本庁舎7階)まで提出してください。

また、写真をメールで提出していただくこともできます。採用された写真には、応募者(撮影者)の氏名、写真のタイトル、撮影場所を掲載します。なお、応募写真は表紙に合わせて、適宜トリミングや文字の追加等の画像編集を行いますのでご了承ください。

※応募規定など詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

こしがや市議会からの



議会人事

令和6年9月定例会において、議会議員の辞職等に伴い、次の方を選出しました。

越谷・松伏水道企業団議会議員

畑谷 茂

越谷市都市計画審議会委員

斎藤 豪人 和泉田宏幸 横井 聖美

立澤 貴明 工藤 秀次 浅古 高志

12月定例会の開催予定

令和6年12月定例会は、12月2日(月)から12月19日(木)までの18日間にわたって開催する予定です。

詳しくは、市議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。(☎963-9261)



越谷特別市民
ガーヤちゃん

傍聴して一言

本定例会では、105人の傍聴者がありました。いただいた感想から一部要約して紹介します。

■質問も答弁も納得することが多く、大変勉強になった。中身の濃い議会傍聴だった。

■モニター表示や他設備が充実していて、議会運営もスムーズだった。

■質疑応答が定型化しているように見える。手順等なのかもしれないが、実質的に議論が進むように考えていただければと思う。

編集後記

今年の夏の猛暑日は38日間だったそうです。日々の挨拶が「暑いですね」で始まり、また、暑さによる諸課題があちらこちらで取り上げられた9月議会が閉会しました。

季節は冬に近づき、11月には2年ぶりに学生議会が開催されます。学生の皆さまの議場での発言内容にも是非ご注目をお願いいたします。

広報・図書室協議会委員
横井 聖美